

平成26年度

第2回 阿賀野市入札監視委員会

平成27年3月25日（水）

阿賀野市総務部財政課

平成26年度 第2回阿賀野市入札監視委員会 会議録

- 1 日 時 平成27年3月25日(水) 午後2時～午後3時15分
- 2 場 所 阿賀野市役所 委員会室
- 3 委 員
入札監視委員(出席) 阿部和久、小熊正彦、磯部 亘、佐藤孝二郎、本間康子
- 4 傍聴者 3名(報道機関)
- 5 議 事
開 会
委員長あいさつ

議題

- (1) 期間内の発注状況等報告
- (2) 抽出案件の審議
- (3) 次回抽出委員の選出

【抽出案件】

制限付一般競争入札 (A) 【2件】

No.	工事名	工事種別	請負業者	当初契約金額 (単位:円)	落札率	発注課	入札参加者数
A-8	市野山158号管渠工事	土木	㈱北友建設	43,740,000	95.93%	上下水道局	18
A-18	山口北19号管渠工事	土木	㈱井上土木	46,548,000	99.15%	上下水道局	14

通常指名競争入札 (C) 【2件】

No.	工事名	工事種別	請負業者	当初契約金額 (単位:円)	落札率	発注課	入札参加者数
C-31	中道南郷線道路改良工事	土木	㈱川上建設	8,100,000	94.94%	建設課	11
C-38	阿賀野市公共下水道マ ンホール防食更生工事	土木	㈱北友建設	7,560,000	97.90%	上下水道局	7

随意契約 (D) 【1件】

No.	工事名	工事種別	請負業者	当初契約金額 (単位:円)	落札率	発注課	見積業者数
D-2	笹岡環境センター線ほ か消雪パイプ工事	土木	㈱神山企画	11,178,000	96.55%	建設課	1

14:00

開会あいさつ（財政課長）

委員長あいさつ

議題1 期間内の発注状況等報告

事務局

期間内の発注状況等を報告

～質問・意見～

委員

安田浄化センター監視制御設備更新工事は38.76%の落札率で契約を締結しているが、なぜこのような価格であったのか調査しているか。

事務局

本件は、低入札価格調査制度を適用して入札を行っており、制限価格未満であったので履行の確実性や品質の確保及び価格の根拠などを当該業者から聴き取り調査した。

機器製作費が9割強のウエイトを占めており、自社製品の供給割合が非常に高いことから、生産工場の稼働率、生産ラインの状況を勘案して低い価格で応札された。

また、海外輸出も行っており生産ラインの稼働率も高まっていること、制御装置のシェア拡大を図っていることも一因となっていた。

品質については自社のハイスペックを使用すること、履行についても確実性を確約された。

委員

指名競争入札で契約金額1億円を超える案件がある。通常は一般競争入札と思われるが指名競争とした理由はなにか。

事務局

当該工事は、ゴミ焼却場の破砕機を更新する工事で、特殊性があり業者が特定されることから指名競争入札とした。

結果的に、9者指名し6者が辞退3者による入札となった。

委員

随意契約の清掃施設工事で、指名競争に付したが1者を除いて入札を辞退し競争性の面で入札不調として、その1者と随意契約を行っている。当該業者は先の1億円の工事も受注しているが、履行の確保などは確認しているか。

事務局

確認はしていないが辞退しなかったことで履行できるものと判断した。

委員

随意契約の一つの手続きとして、履行の確認も必要と思う。

事務局

以後行いたい。

議題2 抽出案件の審議

委員長

今回審議事案を抽出された委員より抽出理由についてご説明を求める。

抽出委員

建設工事のうち、土木工事が多く発注されていることから、標準的な土木工事を抽出した。

抽出1 市野山158号管渠工事

事務局

A-8 市野山158号管渠工事の契約までの経過を説明

～質問・意見～

委員

工事的にはシンプルな下水道開削工事と感じている。また、このような工事は恒常的に発注されているが、入札参加者数の18者は多いと感じられる。他の工事の参加者数はどうか。

事務局

18者の入札は今期最高の数である。参考までに入札参加資格要件のうち、市内土木A・Bランクの数は、Aが14者、Bが18者で計32者が該当している。

委員

発注工事一覧を見ると下水道工事は他の工事に比べ参加者数が多くなる傾向がうかがえる。

抽出2 山口北19号管渠工事

事務局

A-18 山口北19号管渠工事の契約までの経過を説明

～質問・意見～

委員

予定価格を超過した者が全14者中11者と大変多い。超過の要因は、再生土の積算単価の相違と説明を受けたが、業者の方が現状の価格で、市の方が読み間違えたのか。

事務局

市内では再生プラントが2箇所ある。市の積算は、土の単価や運搬距離などを勘案し安い方を採用して積算するが、業者の方は、高い方の単価を採用したことが工事費内訳書で確認できた。

委員

ほとんどの業者が高い方を採用したということだと思うが、予定価格を下回った業者は安い方を採用したか確認しているか。

事務局

超過の原因を調べたが、そこまでは確認していない。

抽出3 中道南郷線道路改良工事

事務局

C-31 中道南郷線道路改良工事の契約までの経過を説明

～質問・意見～

委員

道路改良拡幅工事で舗装工も含まれているが、過去の事例では舗装業者に発注した方が落札率は低い傾向にある。今回、土木工事とした理由はなにか。

事務局

この工事は、現道を拡幅する工事で、側溝や路盤も施工する土工事が大きなウエイトを占めているので土木工事とした。舗装は付帯的なものである。

委員

入札金額を比較すると30万円の中に全社がひしめいている。業者の積算精度は向上していると思っているが、発注者としてどのように思われるか。

事務局

確かに業者の積算精度は上がっており、100%の金額をはじくことは不思議ではない。入札金額については、各社の考えがあり憶測になるので回答できない。

委員

単純な舗装工事であると落札率は違う傾向にあると思うか。

事務局

舗装専門業者だけで競争させると落札率は下がる。舗装専門の建設機械を保有しているか否かで金額は大きく変わる。

抽出4 阿賀野市公共下水道マンホール防食更生工事

事務局

C-38 阿賀野市公共下水道マンホール防食更生工事の契約までの経過を説明

～質問・意見～

委員

工事の内容的には最近行われている工法と思われるが、詳しく説明願いたい。

説明補助員

マンホールの硫化水素対策は、全国的に行われているが今回の工法は袋状のものをマンホールに押し詰めた後、温めて被覆するもの。

今回は1号マンホールの中にポンプ室がないことから、いちばん簡単な工法で施工した。

委員

入札金額を見ると1者を除いては、予定価格に近い金額であり、かなりの精度で積算されており限界値であるものと感じているが、更生工事についてはこのような傾向であると認識してよろしいか。

説明補助員

そのとおり。更生工事は頻繁に行われているが、施工できる業者が限られていることから受注金額も高くなるのではないかと感じている。

委員

いちばん高い金額を提示した業者は、産業廃棄物処理を得意としているようだが、このような特殊工事に指名した理由はなにか。

説明補助員

産廃の他に土木工事業などの建設業許可もあり、同社はマンホール更生工法の協会加盟業者であることから指名した。

委員

その業者は、突出した金額であったが原因はなにか。

説明補助員

更生工法はいくつかあり同社が見積もった工法が高かったものと思う。なお、入札においては、工法指定はしておらず各社の施工工法で入札していただいた。

委員

指名理由が、阿賀野市内と近郷の工法協会会員である説明を受けたが、もれなく指名したのか。

説明補助員

もれなくではないが、指名実績や競争性の面で7者とした。

抽出5 笹岡環境センター線ほか消雪パイプ工事

事務局

D-2 笹岡環境センター線ほか消雪パイプ工事の契約までの経過を説明

(制限付一般競争入札において不落となった工事を随意契約としたもの)

～質問・意見～

委員

入札不落になった時点で設計価格の適格性に議論が移ると思うが検討したか。

事務局

一般競争入札に参加された業者から入札時に工事内訳書の提出を求めておりました。そこで、設計書と比較検討をした結果があるので、説明補助員から説明させる。

説明補助員

今回の工事は、既存の消雪パイプを延伸するもので、井戸流量の関係から交互散水装置を設けて全体を消雪するものです。その交互散水装置は新潟県の歩掛りがないことから見積書を徴取して設計書に反映したが、業者の内訳書を精査するとその価格に相違があった。

委員

全ての業者が高く見積もったということか。

説明補助員

市の設計書に違算、誤びゅうはなかったのですが、内訳書を精査する限りではそのようなことになる。

委員長

以上で抽出案件の審議を終了します。

議題3 次回抽出委員の選出

事務局

次回の抽出委員については、事前に定めたとおり本間委員から願います。

日程4 その他 入札監視委員会事務局の変更について

事務局

平成27年4月1日からの阿賀野市組織機構改編に伴い、入札監視委員会の事務局は、新設する総務部管財課（入札契約係）が引き継ぐことになった。

委員長

以上で、予定していた議事はすべて終了しました。

これで平成26年度第2回の阿賀野市入札監視委員会を終わります。

ありがとうございました。

閉会 15 : 15